



事業名：農業経営向け原価管理システム

## 導入前

### 現状

- ・農業経営体向けに、  
経理・財務管理支援業務を提供



### 課題

- ・支援先へのヒアリング+紙媒体情報+  
Excelベースの手動集計→稼働負荷が大きい  
(酪農・畜産農家1件あたり7～15時間)
- ・担当者間での作業工程が統一化されていない  
(経験値に頼っている)



## 導入後

### 対応策

- ・個体識別番号情報を利用する  
「生物台帳アプリケーション」を開発

### 効果

- ・データ自動集計により、作業時間削減  
(酪農・畜産農家1件あたり30分～1時間)
- ・作業工程が統一化でき、品質のばらつきも  
なくなった
- ・サービスの低価格提供に向け、  
システム化を通し外注化ができるよう継続対応

